

GIS と地域分析

期 日 令和3年 12 月 15 日(水)

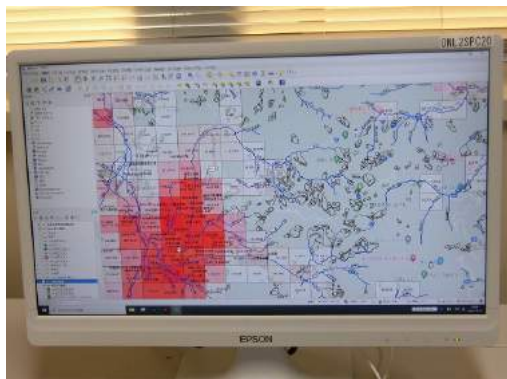
対象生徒 環境クリエイト科 3年生 施工テクニカルコース・設計エンジニアコース

実施場所 長野県総合教育センター

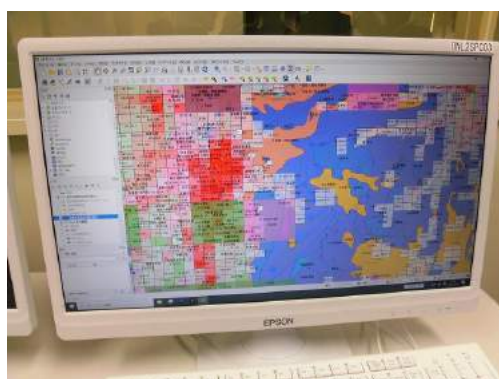
概 要 環境クリエイト科3年生の施工テクニカルコースと設計エンジニアコースの生徒が、長野県総合教育センターで、QGIS とオープンデータを活用した実習を行いました。

当日は、「砂防堰堤を作るならどこにするか」というテーマで、レイヤに登録されたハザードマップや避難所、河川情報、地形情報、断層情報など様々な情報を活用しながら指定された4地点のどこに砂防堰堤を作るのが良いか討論を行いました。

正解の無い授業でしたが、最後にはそれぞれのグループで QGIS に登録された人口や地質、災害予想範囲等のデータを活用しながら理論的に自分たちの考えを発表することができました。



情報を地図に重ねながら考えていきます



自分の意見を出し合っています



他のグループの意見を聞いています



最後にグループ全体の考えを発表しました